

随筆

小野田・厚狭郡医師会 女性医師の会 第3回総会

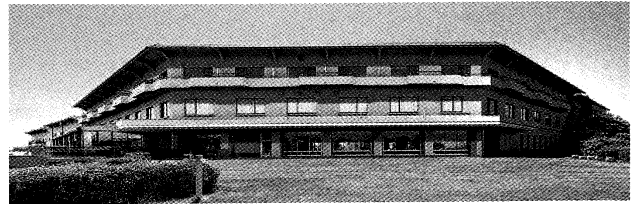
いとう眼科クリニック
伊藤 忍

山口県医師会では男女共同参画を進めるためには、支援の内容や活用の方法等の情報を支援が必要な人に上手く伝えなくてはならないと考えました。そこで県内のすべての郡市医師会に女性医師部会を立ち上げ、女性医師のネットワークを作ることが計画されました。それをうけてこの地域にも女性医師の会を平成24年に設立し第1回総会を開催、昨年は第2回総会を開催いたしました。

この会は他の地区の女性医師の会とは少し違います。まず、厚狭郡医師会ならびに小野田医師会の両方のご支援を受け二つの医師会の合同の会として開催されています。そして両医師会の会員であるかどうかにかかわ

らず両医師会内の医療機関に勤務する女性医師すべてを対象とする会として設立されたので、時短勤務の先生方や研修医の先生などにも積極的に声かけを行って参加していただいているという点です。ある意味では医師会の垣根を超えた新しい会となっています。

今年は平成26年6月27日（金）にナチュラルグリーンパークホテルにて小野田・厚狭郡



ナチュラルグリーンパークホテル

医師会女性医師の会第3回総会が開催されました。今回も、準備委員の皆様、ならびにジョイ皮膚科の先生方のご尽力によりこの会を無事に開催する事ができました。この会のメインテーマは、情報発信はもちろんですがそれと同時に毎回「おいしいものを楽しく食べよう」となっています。学生さんや研修医の先生は無料、他の先生方は3000円を頂きますが、その値段では食べることが出来ない立派なフルコースディナーになっていますので、大変お得になっていると思います。今回は、保育の希望がありませんでしたが、希望がある場合には、山口県医師会保育サポーターバンクから保育サポーターの方をお願いしています。お子様の食事も用意されますので、お子様連れの方は今後も遠慮無く利用していただければと思います。

今回の参加者は18名でした。会員が14名、非会員が4名。会員のうち勤務医は9名でその内研修医は3名参加してくださいました。会員のうち開業医は5名でしたので参加者の半数以上が勤務医の先生となっております。この会は勤務医の先生のおかげで成り立っていると言って過言ではありません。医師会に関係なくこの地区に来られた女医の先生方は自動的に会員になり、案内状が送られてくるというシステムにもかかわらず、毎回多くの皆さんが快く参加していただき本当に感謝いたしております。

総会は19：00から開催されました。まず小野田医師会西村公一会長より御挨拶をいただきました。山口県内では30%以上が女性医師でさらに40%以上が女子医学生となっている現実を踏まえて、男女ともに働きやすい環境になるよういっそう支援していきたいと話されました。続いて厚狭郡医師会河村芳高会長からもご挨拶を頂戴いたしました。そのなかで女性医師の力が無くては厚狭郡医師会の会務が成り立たない現状をご紹介くださいました。次に任期満了に伴う新役員の報告が行われ、引き続き西岡和恵先生に会長をお願いす



西村公一先生



西岡和恵先生



河村芳高先生



水田英司先生



河合伸也先生

ることになりました。副会長は寺井佳子先生と伊藤忍、勤務医代表（労災病院責任者兼務）に黒川典枝先生、山陽小野田市民病院責任者に澁谷文恵先生、厚狭郡医師会責任者に長谷川朋美先生、監査委員に戒能美雪先生、平野恵美子先生が決まりました。今回は事情があって小野田赤十字病院からの責任者をお願いできませんでしたが、いずれまたご参加いただきたいと役員一同願っております。また、今年4月より黒川典枝先生が山口県医師会男女共同参画部会会長に就任されたことが報告されました。お忙しいにもかかわらず、引き続き当会の勤務医代表も引き受けていただけるとのことで大変頼もしくまた有り難いことです。

そのあと2013年の活動報告と会計報告が西岡会長より行われました。主な活動は平成25年6月28日の第2回総会の開催です。そのほか昨年10月26日山口県郡市医師会女性医師の会山口県男女共同参画部会連絡協議会に西岡会長が出席し第2回総会の報告を、さらに今年の3月2日には山口県医師会男女共同参画部会総会にも出席されました。また今回の第3回総会のための準備委員会を昨年の11月19日と今年の5月13日に開催し委員の先生方に出席していただきました。続いて戒能美雪

先生から会計監査報告があり承認されました。次に今回初めて参加していただきました来賓の小野田赤十字病院水田英司院長にご挨拶をいただきました。小野田赤十字病院の現状と勤務環境についてお話していただきました。平成21年5月から、院内保育園「きらら」が開設され、生後2ヶ月から受け入れ可能で、予定外保育も大丈夫だそうです。勤務時間は午前中だけなどの時短勤務も可能で週20時間以上の勤務で正規職員待遇になる短時間正規労働も採用されているとのこと。当直免除や呼び出し免除など状況にあわせて柔軟に対応する用意があるとのことでした。現在、専門領域にとらわれない内科や整形外科の医師を募集されているそうです。働きやすい環境づくりに熱心に取り組んでおられる印象でした。

最後に山陽小野田市病院事業管理者の河合伸也先生による特別講演「山陽小野田市民病院 院内保育の状況」がおこなわれました。山陽小野田市民病院は建て替えられて平成26年10月に新病院として開院し平成27年4月にグランドオープンする予定になっています。これに伴い現在の透析センターのあとの一階に院内保育が設置されることになりました。この院内保育園について詳しくお話いただきました。広さは約310㎡（約100坪）とかなり広いスペースが確保されています。定員は最終的には50名ぐらいを予定していて、当初は15名ぐらいからはじめるそうです。かなり実績のある教育理念もしっかりした大きな企業が委託をうけ運営することになったと報告されました。企業の規模が大きいため本部からの保育人員のバックアップ体制も万全でインフルエンザなどにより職員が不足しても閉院される心配はないとのことでした。また苦情処理にも十分配慮されているようで色々な面での迅速な対応が期待されるようです。この保育園の検討委員会には、女性医師の会の澁谷先生も参加されていて、女性医師の立場から発言していただきました。おかげでその内

容も充実し新しい取り組みもされています。夜間保育、時間外や延長保育、一時保育、24時間保育、病児保育、さらには病気が悪化すればそのまま入院も受け入れ可能、また幼稚園のスクールバスの乗り入れも可能にして、幼稚園の前後の保育を行う連携保育など弾力的にニーズにあわせた対応が出来るそうです。さらに学童保育も同時に可能になり0歳から小学3年生まで受け入れ可能になっているのには驚きました。またこの保育園は、対象者が山陽小野田市民病院にお勤めのかただけでは無く、山陽小野田市内の医療機関に勤めておられるすべての職員のかたが対象にもなっているのも特徴です。県からの補助も期待されるので、一般にくらべると保育料金もやや低めに設定出来る予定という嬉しいお話でした。病気のときには別の病児保育所に預けるのは大変ですし、保育時間が仕事と合わないなどで困っている職員には積極的に勧められそうです。市内の職員は優先的に入園できるのですから、子育て中の医師や職員の採用には大変魅力的な福利厚生になると思います。私も子どもの学童保育では保育時間が短くて大変困った経験があります。子育て時代にこのような保育園があれば助かったのにと大変うらやましく思いました。この保育園事業が無事に軌道に乗るように応援していきたいと思いました。

続いて懇親会となりました。まずは寺井佳子先生による乾杯が行われ、毎回お待ちかねの食事会となりました。もちろん恒例のお茶やジュースでの乾杯です。お料理はさすが、ナチュラルグリーンパークホテルさんならではのものでした。どの料理もありきたりのもはなく、見た目は大変美しく、趣向をこらしながらも手を加えすぎず、素材の味を生かした料理になっていました。しかも食べ応え十分。おなかいっぱいになりました。毎回料理の写真を撮ろうと最初は思っているのですが、料理が来るとあまりにもおいしそうで、



ついすぐに食べはじめてしまい写真を撮りそこなってしまいます。今回なかでも特に驚いたのは、パンにつけるオリーブオイルのなかにジャムのようなものが入っていたのですが、これがなんとトマトジャムでした。そのまま食べても大変おいしいパンなのですが、このオイルとジャムのコンビは今までに味わったことのないものでした。これが本当に最高に美味しくて、売っていたら絶対買って帰り

たいと思ったほどでした。

この会のメインテーマは「情報発信しながらおいしいものを楽しく食べよう」ですが、食事をしながら、全員が順番に近況報告や最近の出来事、今考えていること、気づいたこと、今大変なこと、などなどを自由に語ってもらうことも大きな会の目的になっています。年齢や科が違う女医同士がガールズ(?)トークで盛り上がる機会はそんなにありません。そのことがお互いの理解を深めたり、違った視野をもてるきっかけになったりして、普通の会とは一味違った交流を深めていけたらいいのではないかと考えています。詳細はもちろんオフレコですが今回もあつという間に2時間が過ぎてしまいました。

この地区の女性の開業医は数名で、勤務医の先生方のご参加なしには成り立たない会ですので、毎回何人集まっていたただけるか、本当にドキドキしておりますが、今回もお忙しい中多くの勤務医の先生が参加してくださいました。また研修医の先生の御参加もありフレッシュな風を吹き込んでいただきました。本当にありがたいことだと委員一同大変感謝いたしております。

最後になりましたが、今年も小野田医師会ならびに厚狭郡医師会の皆様のご支援によりこのような会を開催することができました。この紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

